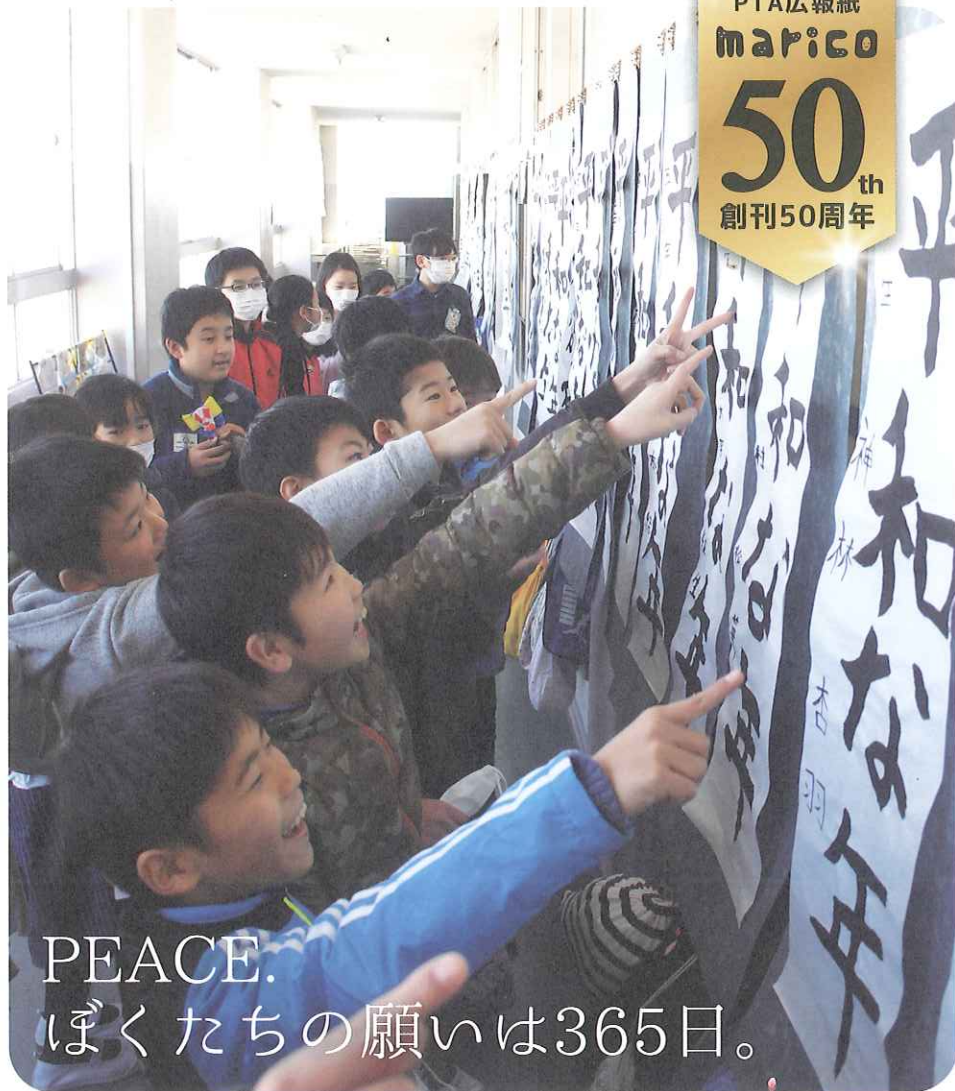


長田西小学校  
PTA広報紙

marico

50<sup>th</sup>  
創刊50周年



PEACE.  
ぼくたちの願いは365日。

長田西小学校・PTA広報紙

marico

家庭と学校と地域をむすぶコミュニケーションペーパー

まりこ 154号  
2017年2月 発行

1年生の体験学習 〈遊木の森&地域参観会〉

# 自然に学ぶ。

大自然の中で育む豊かな心

10月の終わり、1年生は遊木の森へ探検に出かけました。

ボランティアのガイドさんから「かぶれる種類があるから、赤い葉っぱに触るときは声をかけてね」、「もしスズメバチが近くに来ても、大きな声を出さずにじっとしていればどこかに飛んで行くから大丈夫」など、探検の前に自然のルールを教えてもらいました。友達と木の実を拾ったり、キレイな色や形の葉を見せ合ったり、少し斜面の急な場所を助け合いながら登ったり、大きな声が森に響き渡り、みんなイキイキとしていました。

いろんな情報がすぐに手に入る便利な時代ですが、こんなふうに自分の目で見つけたり、手で触ったり、音を聞いたり…。発見したこと、感じたことを友達に聞いてもらおうという、心のワクワク感を誰かと共有する体験が、知識だけでなく心がふっくらと豊かに育っていくベースになるのかなあ…と思いました。



まるで職人技！木の実の匠

遊木の森で拾ってきた木の実のは、オリジナルリースや11月の地域参観会で行った「お店屋さん」に出品するグッズの材料として利用しました。

授業ではグループごとに分れ、工作活動を楽しみました。どんぐりごまを作るための「穴あけ機？」のようなものも、まるで職人さんのように危なげなく使いこなし、完成した作品はどれもこれも創造性に溢れたものばかり！「こんなのができたよ〜！」「ここはこうしようよ！」「いいねー！」など、自分の主張だけでなく、友達と協力して一緒に作り上げる楽しさが教室を包み込んでいました。

大盛況！木の実のお店屋さん

11月19日の地域参観会。

けん玉屋さん、アクセサリー屋さん、マラカス屋さん、ボーリング屋さん…。木の実を使ったお店がたくさん並びました。このお店で使えるお金は『どんぐり』。受付では、ハンコを押す子、ゲームの説明をする子、数を数える子、それぞれの係を一生懸命果たしていました。元気いっぱいのお店さんのおかげでお客様も笑顔でいっぱい！まだ1年生だけど、いつでも『クリスマス店員』になれそう!!(笑)子どもたちの頑張りが眩しかった参観会でした。

自然を題材にして様々な体験ができてよかったね！





## 静岡市議場

静岡の小学校にも  
もっとエアコンを  
つけたいです!

賛成の皆さん、  
挙手願います!

学級会にも  
このやり方を  
活かそう!

大賛成っ!!

ただいまより  
模擬議会を  
開催いたし  
ます!

6年生

# 議会へ Let's Go!!

10月に社会科見学で静岡市議会に、12月の修学旅行では国会議事堂へ。『私たちの願いを実現するために、どのように法律が決められていくのかを学ぶ』というめあてのもと、6年生は議会へ足を運びました。静岡市議場では、議員や委員になりきって模擬議会を体験。国会議事堂では『衆議院特別体験プログラム』に参加しました。6年後には18歳になり、投票権を得る子どもたち。この体験で今までより少しだけ政治が身近になったかもしれませんね。もしかしたら将来、この中から本物の議員さんが誕生するかも!?

今からみなさんは  
参議院議員です!

さすが国会!  
格がちがう!!

## 国会議事堂

『こども読書活動』  
推進法案を  
議題とします。

アレレ!?  
反対多数で否決?

おーいっ!  
打ち合わせと  
ちがうぞおーッ

## 西小をサポートしている先生たち

皆さんは西っ子のみんなや家族。  
そして先生をサポートしている先生方がいることを知っていますか?  
今回は、毎日は学校にいないけれど、  
でも西小の皆さんに必要な先生方を紹介します。

先生から

スクールカウンセラー  
**谷澤 久美子 先生**

(たにざわ くにこ)

児童の心理カウンセリング  
保護者や先生のメンタルヘルス  
をサポート

子育てに悩んでしまったら相談してみよう。お子さんはもちろん、相談にみえた保護者の方の様子や心理状態を定期的にカウンセリング。



イラッとするのもダメなことでは  
ありません。その場で爆発  
しないために、一度頭の中で言  
語化してみよう。相手や自分  
のことがみえてきて、落ち着い  
て対応出来るんじゃないかな。

先生から

スクールソーシャルワーカー  
**西野 優子 先生**

(にしの ゆうこ)

困っている子どもの家庭環境  
全体に働きかけるサポート

子どもたちといつも接している担任  
の先生からみて、心配な様子の子が  
対象になってきます。お子さんを取り  
巻く家庭環境や、学校生活など全般  
を一緒に考えます。



「いつも気にかけているよ、  
見守っているよ」という気持ちを  
大事にしています。  
西っ子のみんな、かたくならずに  
気軽に話しかけてくださいね。  
一緒に考えよう。

先生から

級外・新任採用指導教員  
**秋本 健 先生**

(あきもと たけし)

新米先生が教員力をつけて  
独り立ちできるようにサポート

一年間のカリキュラムにそって指導します。



退職してしまっても教員の技術はそこ  
で絶たれてしまいがちですが、その集  
大成として、新採用指導教員にたずさ  
わっています。熱い思い、培ってきた  
技術を若い先生たちに伝えたい。  
改めて学校の良さや先生方の仕事  
の大切さ、子どもの可能性、同じ  
志をもった若い人たちの気持ちを大  
切にしたいと思っています。

取材班より

人を育てる——特に子育ては一筋縄ではいかないもの。  
大人も子どもも、ある程度自立してくれていないと本当に大変です。  
大変だと感じたら、声に出して一緒に考えよう。きっと今より何か良い方法が見つかるはず。  
西っ子のみんな、お家の人、先生、笑顔でいきいきとした表情をしていますか?



# 3年生:クラス対抗 オレンジカップに密着!



11月8日、3年生の第3回オレンジカップが開催されました。

第1回は、運動会の種目であった「台風の目」。第2回は、9月に行われた「ドッジボール大会」。今回は、鉄棒でクラスの仲間と団結し戦いました。種目内容は【つばめ前回り】【逆上がり】【ひざかけ後ろ回り】【ひざかけ振り上がり】【だるま回り】の5種目。挑戦は1回のみ! 戦い前の子どもたちは「失敗しちゃうとクラスに迷惑かけちゃう」「鉄棒苦手だし...」。不安な顔をしている子、「私だるまできるー」と意気込んでいる子、中には休みの日に公園で練習して本番に望んだ子も。子どもたちに緊張感が漂うなか戦いがスタート。競技中は、笑顔の子、悔しそうな子、友達を一生けん命応援する子などいろいろな姿がみられました。

さて結果は...1位2組・2位4組・3位3組・4位1組。

戦い終了後、子どもたちからこんな声が聞こえてきました。「最初はできなかったのに本番でできたお友達がいたから勝てたんだよ」「3位だった。またがんばろう」「練習の時できなかったのに今日はできた」。オレンジカップを通して仲間の大切さを知り、仲間がいることで挑戦する勇気を持てたのではないのでしょうか。先生からは、オレンジカップはクラスの絆を深める目的もあると伺いました。4年生になっても大切な仲間といろんな挑戦をしてほしいですね。

## ●オレンジカップ結果表

種目 クラス	第1回 台風の目	第2回 ドッジボール		第3回 鉄棒
		男子	女子	
3年1組	2位	1位	2位	4位
3年2組	1位	3位	2位	1位
3年3組	2位	2位	1位	3位
3年4組	4位	4位	4位	2位

他の学年でもクラス対抗試合が行われています。団結力! クラスが勝つために努力すること、頑張っても負けてしまう悔しさなど、子どもたちをひとまわりもふたまわりも成長させています。ぜひご家庭でもお子さんに聞いてみてください。家族で応援してあげてほしいです。





大豆は畑のお肉なり。

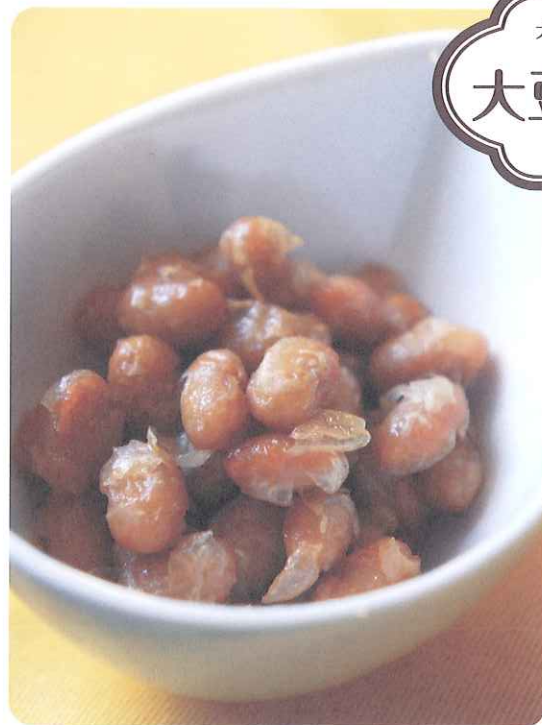
# 大豆をたくさん食べよう!

大豆は安価でありながら、お肉やお魚に含まれる動物性たんぱく質より良質な「植物性たんぱく質」が豊富に含まれる優れた食材として、昔から食卓には欠かせない食べ物でした。今回は、手軽に作れて大豆の栄養をまるごと食べられるレシピをご紹介します。

シリーズ  
食育  
「大豆」  
#3

大豆がたくさん食べられる  
美味しいレシピ

## 大豆のかりかり揚げ



材料 大豆水煮……100g  
薄力粉……大さじ1  
サラダ油……適量  
しょうゆ……小さじ1  
ハチミツ……小さじ1

### 作り方

- ①キッチンペーパーなどでよく水を切った大豆に薄力粉をまんべんなくまぶす。
- ②鍋に油を熱し、①の大豆を入れ、180℃で素揚げする。混ぜすぎると衣がはがれてしまうので、カリッと揚がるまで混ぜすぎない。
- ③いい色に揚げたら取り出し、油を切ってしょうゆとハチミツで味付けする。

いろんな食材と  
組み合わせたり、  
調味料を変えれば  
バリエーションが  
広がります。



じゃがいも・青のり・塩



じゃこ



さつまいも・黒ごま

3回に分けて大豆を取り上げてきましたが、日本人にとって大豆は健康な食生活をおくる上で欠かすことのできない食べ物だということを改めて実感しました。小さな粒にいっぱい栄養を詰め込んだ偉大な日本の伝統食。これからは大豆を見直して美味しく楽しい健康づくりをしましょう。



## 通学路見守り隊

# 死角

危険を知って交通事故から身を守ろう!

みなさん、「死角」ってご存じですか? 車の運転席から見えない部分を言います。この「死角」に入ってしまうと、車の近くにいるのに運転席の視界から消えてしまい、接触事故や交差点での巻き込み事故につながってしまい大変危険です。特に低学年の児童はまだ身体が小さいため、車から認識されにくいだけでなく、不意な行動を起こすこともあります。また、冬は夕暮れも早く、午後4時を過ぎると車から人が見えにくくなる「薄暮」とよばれる時間帯もあります。車から自分が見えない「死角」があることをはじめ、通学路や生活圏に潜む危険について、子ども自身が正しく理解した上で、「安易に車に近づかない」「駐車場出入口の歩道では、止まっている車が動き出さないか確認してから歩道を進む」など、交通事故から身を守る行動が自らできるよう、各ご家庭で再確認しましょう。

### 交通安全のチェックポイント!

#### ポイント① 交差点

横断歩道のない交差点でも必ず止まりましょう。車やバイク、自転車が来ていないか、左右の安全を確認してからゆっくり交差点を進みましょう。



#### ポイント② 駐車場

駐車場に停まっている車に人が乗っていたらすぐに動き出すかも! 「車が動くかもしれない」と思ったら立ち止まって安全を確認しましょう。



#### ポイント③ 目立つこと

夕暮れ時は、車から人が見えにくくなります。自発光式反射材を身につけて、ピカピカ光って運転手さんに見つけてもらおう。



## 1年間ありがとうございました



長田西小学校 校長  
本田 彰 (ほんだ あきら)

長田西小学校の教育活動に、様々なお力添えをありがとうございました。本年度も重点目標「進んで学びあう子」を掲げて取り組んでまいりました。子どもたちの集団としての力は強く、この持てる力をさらに発揮できるよう、引き続き取り組んでいきたいと考えています。また、本年度は、校内外の安全対策を充実させようと、改善を図ってまいりました。校内施設の安全対策、地域の皆さんを主体としたシチズンガード発足、PTAのご協力による安全マップ、防災訓練と指導の積み重ねなど、本年度の取り組みをより現実化した視点でさらに充実させていきたいと考えています。校内も、学校図書館をはじめ、少しずつきれいに整って来ました。ぜひ、そんな変化も見つけながら、学校の取り組みや子どもたちの様子をご覧ください。新年度も応援くださいますよう、お願いいたします。

## \* 編集後記 \*

広報理事2年目の年となり3月で任期が終了します。広報紙創刊50周年の年でもありたくさんのチャレンジを掲載していきたい」という委員長の意気込みが委員の方々にも届き、新しいことへのチャレンジが始まりました。まりこまつりでは、まりこ茶房から広報's storeへ出店名をリニューアル。委員お手製の看板でみなさんをお出迎え。さらに子どもも大人もワクワクしていただけるようにガラポンを導入し、1から3等までの当たりくじを用意しました。委員全員で案を出し合い企画をしたものの、子どもたちの反応はどうなんだろう…うまくいかなかったらどうしよう…など当日まで期待と不安がありました。しかし、当日は販売30分前から行列ができるほど大盛況でした。広報紙maricoでは、まりこ委員会とのコラボ企画を実現。まりこマンの活動をみんなにもっと知ってもらうための企画を考えたいと子どもたちから提案がありmarico153号からアメコミ風漫画を連載。まりこ委員の子どもたちがマンガの続きを児童集会で劇として発表するなど主体的に活動してくれています。私自身もこの2年間の広報委員の活動を通し、不安なことたくさんありましたが、新しいことにチャレンジする勇気と、チャレンジしたからこそ得られた喜びを委員全員で得ることができました。今では、理事になってよかったな!と感謝しています。